

公開セミナー

生と死の倫理

岡山大学大学院保健学研究科・岡山県不妊専門相談センター
岡山大学生殖補助医療技術教育研究(ART)センター
岡山県産婦人科医会

西日本豪雨のため延期された
2018年7月7日のセミナーです。

第10回
since 2009

様々な家族 のかたち

どなたでも参加できます。
参加費は無料。駐車券あり。

2018年12月22日(土)
13:30~16:30
岡山大学鹿田キャンパス
医学部臨床第1講義室

LGBTと家族形成

性の多様性を認めることは、家族の多様性を認めることです。
シンポジウムでは、「様々な家族のかたち」を知り、考え、議論します。

シンポジウム プログラム

13:30~13:35 あいさつ
岡山大学大学院保健学研究科 中塚幹也

13:35~14:10
親子、パートナー、家族の多様性
里親、養子縁組、卵子提供、精子提供を事例に
静岡大学人文社会科学部社会学科
全国養子縁組団体協議会 代表理事 白井千晶

14:10~14:30
LGBT当事者と「生殖医療で子どもを持つこと」

全国調査2016, および, 性同一性障害当事者への調査から
岡山大学大学院保健学研究科 中塚幹也

14:30~15:00
私たちの考える「家族の条件」
妻と8歳息子と家族3年目のトランスジェンダー
臼井崇来人(たかきーと)

15:10~15:40
「LGBTと家族形成」をめぐる法
多様な性を認めることの法的な根拠
岡山商科大学法学部 穴戸圭介

15:40~16:10
「LGBTと家族形成」をめぐる生命倫理
自己決定 vs. 社会秩序
岡山大学大学院保健学研究科
客員研究員(非常勤講師) 于麗玲
岡山商科大学法学部 粟屋 剛

16:10~16:30 総合討論

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム
岡山大学大学院保健学研究科 育成プログラム事務局
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1
Phone & Fax:086-235-6538

平成30年度 科学研究費補助金基盤研究(B)
配偶子凍結保存の増加と「ライフプラン」
「ジェンダー観」の変化に関する学際的研究

E-mail:josan@cc.okayama-u.ac.jp
助産ネットURL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/index>